テクニカル サポート

Connection に関するサポートの連絡先は次のとおりです。

ヒント:電話パスワードを忘れた場合は、 Cisco PCA にログオンし、CiscoUnity Assistant の[個人設定]ページでパスワードを変更 してください。

Cisco PCA の URL は次のとおりです。

cisco.

Cisco, Cisco Systems, the Cisco logo, and the Cisco Systems logo are registered trademarks or trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the United States and certain other countries.All other trademarks mentioned in this document or Website are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company, (0705R)

Copyright © 2007 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

OL-13890-01-J flhi0708-01

cisco.

Release 2.x



Cisco Unity Connection ポイス コマンド

Published May 30, 2007

このカードは、Cisco Unity Connection の メッセージと個人設定を電話で管理す る際によく使用されるボイス コマンド の一覧です。

(注): 現在 Cisco Unity Connection に実 装されている音声認識エンジンは、英 語環境でのみサポートされています。 日本語および日本語環境では使用でき ません。

Connection へのアクセス

 Cisco Unity Connection を呼び出します。 社内の自分の電話から次の番号をダイヤ ルします。

社内の別の電話から次の番号をダイヤル します。

社外からは、次の番号をダイヤルします。

- 社内の別の電話または社外から呼び出す場合、Connection の応答時に * を押します。
- 3. 必要であれば、Cisco Unity Connection の ID (通常は自席の内線電話番号)を入力し、#を押します。
- 4. パスワードを入力して、#を押します。

メッセージの再生

t receipts> 1

r Play

メイン メニュー再生中のポイス コマンド:
「Play messages」(すべてのメッセージ用)

あるいは、次のオプションの組み合せ「Play

- <new または saved または deleted>- <urgent または private または urgent
- and private>
 <voice messages または e-mails* また

あるいは、次のオプションの組み合せ (Connection ユーザからのポイス メッセー ジ用)

- <new または saved または deleted>
- <urgent **または** private **または** urgent and private>
- messages from < Connection ユーザ名>」

* 一部のシステムでは使用できません。

メッセージの再生

メッセージ再生中のポイス コマンド:

- 「Skip message」
- Repeat message J
- Next message J
- Frevious message J
- r_{Save J}
- Delete J
- 「Reply」または「Reply to all」
- Forward 1
- 「Mark new」
- Message properties J

メッセージの再生後のポイス コマンド:

- Repeat message J
- Call sender J *
- 「Resend」(NDR を受信した後にオリジナル メッセージを再送信する)

メッセージの送信

メイン メニュー再生中のポイス コマンド:

- 「Send a message」
- 「Send <urgent **または** private **または** urgent and private> message to <Connection ユーザ名>」

メッセージの宛先指定および録音後のポイス コマンド:

- r Send 1
- FEdit message 」
- 「Review message properties」(メッセージの プロパティのみを聞く)
- 「Review message」(録音されたメッセージと メッセージのプロパティを聞く)
- FEdit recipients 1
- 「Set <urgent または private または urgent and private>」
- $^{\Gamma}$ Cancel <urgent **\$\pi\tau\tau\$** private **\$\pi\tau\tau\$** urgent and private> $_{\text{J}}$
- F Set receipt J
- Cancel receipt 1

コールの発信

メイン メニュー再生中のポイス コマンド:

- 「Call < Connection ユーザ名 > 」
- 「Call < 内線番号 > 1
- (数字は1つずつ発声します。たとえば、「One hundred」ではなく「One, zero, zero」と発声します。)
- 「Call < 連絡先名 > at <home または work または mobile>」

その他のコマンド

メイン メニュー再生中のポイス コマンド:

- 「Play < グリーティング名 > greeting」
- 「Record < グリーティング名 > greeting」 「Turn <on または off> < グリーティング名 >
- greeting J
 Fempty Deleted Items folder J *
- 「Touchtone conversation (タッチトーン キーの使用に切り替える)

汎用コマンド

いつでも入力できるポイス コマンド:

- 「Cancel」
- 「Main menu」(メイン メニューに戻る) 「Repeat (メッセージまたはメニューのプロ
- ンプトを聞き直す)
- 「Goodbye」または「Exit」
- 「Help」(ボイス コマンドのヘルプを使用する)